

資 料

府民利用施設調書

府民利用施設調査 目次

番号	対象施設	設置 年度	区分	公募 ／ 非公募	令和元年度 検証結果
①	京都府立京都ゼミナールハウス	S51	指定管理	公募	要改善
②	京都府立文化芸術会館	S45			
③	京都府立府民ホール	S63			
④	京都府立堂本印象美術館	S41 (H3年度 府へ寄贈)			継続
⑤	京都府立丹後海と星の見える丘公園	H18			

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都府立ゼミナールハウス						
施設概要	所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2		設置年度 昭和51年度				
	設置目的	大学の街京都で、教室だけでなく、郊外の自然の豊かな環境のなかで、指導者と学生、講師と社会人が寝食をともにしながら研究や学問を深め、また都市と農村の文化の交流を図ることを目的に設置						
		経過	昭和51年に旧京北町が「文化村宣言」を行い、用地をあっせんすることで、当該施設を誘致した経過。					
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		宿泊室	ユニットハウス(16室)、別館和室、特別室(4) 宿泊定員143人		一般2,700円、大学生1,800円、高校1,500円、小・中900円、※特別室3,700円			
		研修室	総合ゼミナール室 280人		一般39,200円/日 大学生28,000円/日			
			1号ゼミナール(40人)、2号ゼミナール(64人)		一般17,500円/日 大学生12,600円/日(1号ゼミ)			
その他	他ゼミナール室13室(4~20人用宿泊室兼用含む)		一般5,900円/日 大学生4,200円/日(和室21畳)					
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	4,111 m ²				
交通アクセス	国道162号福王子交差点から約30km(40分)、京都縦貫道園部インターから25km(30分)。公共交通機関JRバス、ふるさと公社バス							
営業時間・営業日	営業時間	午前8時~午後10時45分 (府規則:午前9時30分~午後9時30分)		休日	12月28日~1月4日、1月及び2月の第3日曜日(府規則:毎月第3日曜日、12月28日~1月4日)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	一般財団法人京都ゼミナールハウス(指定管理者)							
	指定期間	平成27年4月1日~令和2年3月31日		所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2			
	選定方法	公募		業種	ゼミナールハウスの運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	年度	H28	H29	H30	H31・R1予算	備考
			支出合計	90,007	94,003	88,529	96,350	30年度から施設管理業務を委託から直営に変更(人件費の増)
			人件費	45,208	48,163	51,838	44,120	
			物件費	44,799	45,840	36,691	52,230	30年度は台風等によるキャンセルで約100万円の減収
			収入合計	92,956	92,442	90,814	97,000	
			利用料金収入	30,956	30,085	28,153	35,000	31年度予算は、指定管理5カ年計画を基に計上
			その他収入		357	661		
			府支出額(一般財源)	62,000	62,000	62,000	62,000	
			収支	2,949	▲1,561	2,285	650	
			自主事業	支出合計	58,050	56,282	58,331	68,410
	人件費	23,042		21,944	22,174	24,640		
	物件費	35,008		34,338	36,157	43,770		
	収入合計	59,053		51,527	53,487	67,800		
	利用料金収入	58,805		51,406	53,074	67,700		
その他収入	248	121		413	100			
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(パート)		
		常勤	2	2	0	0		
		非常勤	32	0	15	1		
		計	34	2	15	1		
うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 901,150千円 (うち府費 901,150千円、国庫補助 0千円)							
利用状況	利用者数	28年度	39,463人 (うち宿泊者数12,108人)		主要設備利用率 (平成30年度)	宿泊室	27.5%	
		29年度	39,080人 (うち宿泊者数11,445人)			研修室	25.4%	
		30年度	38,281人 (うち宿泊者数11,076人)				%	
	ピーク時	平成3年度 (うち宿泊者数47,276人、28,909人)		利用率算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数			
利用者の特徴	地域性	<宿泊者>京都府内8割、近畿1割強、その他1割弱 <日帰り>京都市をはじめとした京都府内			年齢層	<宿泊者>学生6割(うち大学3割)、社会人4割 <日帰り>ほとんどが社会人		
	用途	<宿泊者>ゼミ6割、サークル、スポーツ、その他 <日帰り>展示見学、会合、会食、その他			その他(時期等)	大学生を中心に3月~5月、7~9月が多く、ピークは8月。		
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,619円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	68.3%		
	延床面積コスト (平成30年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	21,535円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
	建替え等の実施時期(見込)	令和 - 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> ・花背山の家(京都市野外活動施設、京都市直営) ・美山自然文化村「河鹿荘」(運営:美山ふるさと(株)) ・宇治市総合野外活動センター(運営:(公財)宇治市野外活動センター) ・府立青少年海洋センター.....(運営:(公財)京都府青少年育成協会) 							

②

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都府立文化芸術会館						
施設概要	所在地	京都市上京区河原町通広小路下ル			設置年度		昭和45年度	
	設置目的	文化芸術を愛する人々に発表と交流の場を提供し、京都における文化芸術の創造活動に寄与することを目的に設置						
	経過	平成13年度 屋根、外壁、展示室内装、舞台床、迫り機構、衛生、空調、電気設備改修工事及び車椅子用トイレ、車椅子用リフト、エレベーター設置工事						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 419人			59,700円(平日・午後～夜間)		
		展示室	2室(1階、2階)			15,700円/日(1階) 11,000円/日(2階)		
		会議室	洋室2(40人、20人)、和室2(60人、10人)			14,800円/日(和室60人)、9,900円/日(洋室40人)		
施設構造種別	鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階建			延床面積	4,388.02 m ²			
交通アクセス	・市バス:4系統・17系統・205系統にて「府立医大病院前」下車(京都駅から所要時間約25分)							
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分 ただし、展示室にあっては、午前10時～午後6時			休館日	12月28日～翌年1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	創(公益財団法人京都文化財団・株式会社コングレ共同事業体)							
	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日			所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1		
	選定方法	公募			業種	府立文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	年度	H28	H29	H30	H31・R1予算	備考
			支出合計	123,163	118,764	125,083	124,965	
			人件費	64,747	61,360	65,238	63,923	
			物件費	58,416	57,404	59,845	61,042	
			収入合計	131,414	127,138	127,523	124,965	
			利用料金収入	54,267	51,288	51,252	49,500	
			その他収入	2,063	1,532	1,953	0	
			府支出額 (一般財源)	75,084	74,318	74,318	75,465	
			収支	8,251	8,374	2,440	0	
			自主事業	支出合計	2,338	5,471	7,288	5,200
	人件費	0		0	0	0		
	物件費	2,338		5,471	7,288	5,200		
	収入合計	2,211		5,924	6,421	5,200		
	利用料金収入	2,205		5,900	6,415	5,200		
	その他収入	6		24	6	0		
	収支	▲127	453	▲867	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
常勤			11	8	2	1	0	
非常勤			0	0	0	0	0	
計			11	8	2	1	0	
うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	357,600千円		(うち府費 千円、国庫補助 千円)				
利用状況	利用者数	28年度	173,251 人		主要設備 利用率 (平成30年度)	ホール	76.9 %	
		29年度	178,915 人			展示室	93.5 %	
		30年度	178,957 人				%	
	ピーク時	昭和 47 年度	367,822 人		利用率 算出方法	貸出日/貸出可能日		
	利用者の特徴	地域性	京都市内(約50%)及び京都府内(約10%)の他、近畿圏(大阪、滋賀)が多い。			年齢層	50歳代以上が約70%を占めている。	
用途		古典芸能(狂言、落語、文楽等)、演劇及びコンサート			その他 (時期等)			
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	415 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	58.3 %		
	延床面積コスト (平成30年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	28,506 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)		予定なし			
	建替え等の実施時期(見込)	令和 - 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		予定なし			
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府立府民ホール(京都府) ・ロームシアター京都、呉竹文化センター、京都芸術センター(京都市営) ・京都こども文化会館(京都府・京都市共同運営) ・京都芸術劇場春秋座、KBSホール(民営) 							

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都府立府民ホール						
施設概要	所在地	京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1			設置年度		昭和63年度	
	設置目的	優れた文化芸術活動の場を提供し、府民の文化の向上に寄与することを目的に設置						
	経過	平成22年度 舞台昇降床制御機構改修工事、平成23年度 照明卓更新工事、平成27年度 舞台吊り物装置改修工事、平成29年度 ホール女子トイレを洋式への改修工事、平成30年度 音響卓更新工事						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条上限額)			
		ホール	集客人数 560人		91,800円(平日・午後～夜間)			
	その他	楽屋4, 楽屋練習室1, 喫茶コーナー		-				
	施設構造種別	鉄筋コンクリート一部鉄骨造地上4階、地下1階			延床面積	5,329.54 m ²		
交通アクセス	・地下鉄今出川駅で下車、徒歩5分 ・市バス烏丸今出川で下車、徒歩5分							
営業時間・営業日	営業 開館時間: 午前9時～午後9時30分 時間 受付時間: 午前9時～午後6時			休館日	・毎月第1及び第3月曜日 ・12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		創(公益財団法人京都文化財団・株式会社コングレ共同事業体)						
		指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日		所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1		
		選定方法	公募		業種	府立文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	年度	H28	H29	H30	H31・R1予算	備考
			支出合計	115,773	117,990	117,430	117,605	
			人件費	44,829	45,411	44,415	46,270	
			物件費	70,944	72,579	73,015	71,335	
			収入合計	117,114	116,616	118,164	117,605	
			利用料金収入	25,367	25,200	27,216	27,200	
			その他収入	1,628	2,091	1,623	0	
			府支出額 (一般財源)	90,119	89,325	89,325	90,405	
			収支	1,341	▲ 1,374	734	0	
			自主事業	支出合計	7,302	111	265	3,182
	人件費	0	0	0	0			
	物件費	7,302	111	265	3,182			
	収入合計	5,187	185	174	608			
	利用料金収入	3,486	0	0	0			
	その他収入	1,701	185	174	608			
収支	▲ 2,115	74	▲ 91	▲ 2,574				
人員配置 (単位:人)	役職員数	常勤	10	8	0	2	0	
		非常勤	0	0	0	0	0	
		計	10	8	0	2	0	
		うち府派遣	0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	2,802,100千円(府公館含む)		(うち府費 千円、国庫補助 千円)			
利用状況	利用者数	28年度	67,867 人		主要設備 利用率 (平成30年度)	ホール	92.0 %	
		29年度	68,766 人			%		
		30年度	69,723 人			%		
		ピーク時	平成 4 年度	80,917 人		利用率 算出方法	貸出日/貸出可能日	
	利用者の特徴	地域性	主に近畿圏の中・南部			年齢層	・30代まではそれぞれ3%程度でJAAZZやAAPの鑑賞者が多かった。 ・40代が10%弱、50代と70代が20%台で60代が最も多く35%強と最も多かった。 ・この世代は定番プログラムのチェロアンサンブル等のクラシックものの鑑賞者が多かった。	
用途	コンサート、演劇			その他 (時期等)	関東圏、中国・四国圏域からの利用者も多い			
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,281 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	75.6 %		
	延床面積コスト (平成30年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	22,034 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(○)無()	内容・見込額 (単位:百万円)	各種設備の老朽化に伴う改修・更新(見込額不明)				
	建替え等の実施時期(見込)	令和 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	未定				
主な代替・類似施設		文化芸術会館、京都コンサートホール、ロームシアター京都、呉竹文化センター、東部文化会館、北文化会館(以上、京都市営)、青山音楽記念館(民営)、京都芸術劇場春秋座(民営)、KBSホール(民営)						

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都市立堂本印象美術館						
施設概要	所在地	京都市北区平野上柳町26-3		設置年度 昭和41年建設→平成3年府に寄贈				
	設置目的	(社)堂本印象美術館から寄附を受けた作品など近代日本画の大家「堂本印象」に関する美術品その他資料を展示し、観覧に供することにより、京都における美術の振興に資することを目的として設置						
	経過	創立50周年(H28年)を記念し、『入りやすく親しみやすい美術館』をコンセプトに、来館者の利便性向上や美術作品の収蔵環境の改善を図るリノベーション事業(改修工事)を実施(H29.3~H30.3)						
	施設機能	施設	建物の内装・外装の全てが印象自身のデザインであり、建物自体が美術作品			主な利用料金(条例上限額)		
		展示室	美術館所蔵品(堂本印象画伯の美術作品約2,600点)を主とした企画展示			一般 500円 高大生 400円 小中生 200円		
	施設構造種別	鉄筋コンクリート造			延床面積	1,272 m ²		
	交通アクセス	京都市営バス 立命館大学前下車						
営業時間・営業日	営業時間	午前9時30分～午後5時			休館日	月曜日(祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館)及び年末年始(12月28日～1月4日)		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	公益財団法人 京都文化財団							
	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日			所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1		
	選定方法	公募			業種	文化施設の運営		
	年度	H28	H29	H30	H31・R1 予算	備考		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	支出合計	55,410	48,713	74,405	71,143	・平成29年1月から平成30年3月までリノベーション工事のため閉館していた。 ・その他収入に地域創造等助成を含む ⑩5500千円、⑪10000千円 ・府支出額に府委託料を含む ⑫5000千円、⑬5000千円、⑭2110千円
			人件費	23,130	22,660	28,479	26,376	
			物件費	32,280	26,053	45,926	44,767	
			収入合計	55,987	47,949	72,985	70,444	
			利用料金収入	2,495	333	5,808	5,000	
			その他収入	992	948	8,007	10,301	
			府支出額(一般財源)	52,500	46,668	59,170	55,143	
	収支	577	▲764	▲1,420	▲699			
	自主事業	支出合計	1,559	566	1,808	1,800	【自主事業概要】 ・美術館内のショップ運営 ・友の会運営 人件費は指定管理業務と区分していない	
		人件費	0	0	0	0		
		物件費	1,559	566	1,808	1,800		
		収入合計	2,303	351	2,796	2,800		
		利用料金収入	0	0	0	0		
		その他収入	2,303	351	2,796	2,800		
収支		744	▲215	988	1,000			
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	4	3	0	1	0	
		非常勤	3	1	2	0	0	
		計	7	4	2	1	0	
		うち府派遣	0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	平成3年7月(社)堂本印象美術館より、京都府へ寄附。土地(3,408m ²)、建物(1,495m ²)、作品(1,688点)、現金(12億円)ほか							
利用状況	利用者数	28年度	21,341 人		主要設備利用率 (平成30年度)		%	
		29年度	2,228 人				%	
		30年度	43,082 人				%	
		ピーク時	平成30年度	43,082 人		利用率算出方法		
	利用者の特徴	地域性	5割が京都市内。8割が関西圏。			年齢層	約半数が65歳以上	
		用途	作品の鑑賞・イベントの参加			その他(時期等)	レポート率が約5割	
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,373 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	81.1 %		
	延床面積コスト (平成30年度)	1m ² あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	58,494 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		予定なし			
	建替え等の実施時期(見込)	令和一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		予定なし			
主な代替・類似施設	京都国立近代美術館・京都国立博物館・京都府京都文化博物館・京都市美術館・細見美術館・北村美術館・野村美術館・橋本関雪記念館・楽美術館・茶道資料館・美術館「えき」KYOTO							

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都府立丹後海と星の見える丘公園						
施設概要	所在地	宮津市字里波見			設置年度 平成18年度			
	設置目的	環境先進地京都として、地球環境を主要テーマにした自然と共生する未来の暮らしの体験や学習等、地球環境と共生するライフスタイルの学びの場とするともに、広域レクリエーション需要や丹後地域での観光振興に因るため、京都府北部の広域公園(都市公園)として設置						
	経過	「丹後リゾート構想大規模公園計画」の規模を縮小し、環境共生等をテーマとした都市公園として設置した経過						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		宿泊室	8室(洋室4、和室4) 宿泊定員40人			一般3,500円 高大2,500円 小中1,700円		
		研修室	定員50人			4,500円/日		
		その他	図書コーナー、ダイニングルーム(宿泊者用)、森のエネルギー工房、森のカフェ(23席)			-		
施設構造種別	鉄筋コンクリート			延床面積	1,453 m ²			
交通アクセス	公共/宮津駅または天橋立駅から(丹後バスに乗り約40分)「海と星の公園下」バス停、または「波見口」バス停下車し徒歩15分 車/与謝天野橋立ICから国道176・178号を伊根方面へ25分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00(7月～9月は20時まで)			休館日	木曜日及び年末～2月末(7月～9月は無休)		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(特非)地球デザインスクール							
	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日			所在地	宮津市字大島496番地2		
	選定方法	公募			業種	環境共生事業の実施等		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	H28	H29	H30	H31・R1 予算	備考	
			支出合計	50,542	52,063	51,721	50,154	
		人件費	29,451	31,444	31,944	30,532		
		物件費	21,091	20,619	19,777	19,622		
		収入合計	51,223	52,073	51,725	50,154		
		利用料金収入	4,971	5,022	4,877	5,115		
		その他収入	175	524	321	10		
		府支出額(一般財源)	46,077	46,527	46,527	45,029		
		収支	681	10	4	0		
		支出合計	673	2,586	3,030	2,730	*自主事業:環境学習プログラム(京都自然塾、アースデイ丹後、宿泊体験等) *その他収入:プログラム参加費(例:材料費、保険費等) *人件費:①までは職員の人件費を全て指定管理業務に計上していたが、②からは自主事業に計上し、③-⑤が大きく増加している。指定管理業務についても②に職員を1名増しているため、増額。 *物件費:講師謝礼金やチラシ制作費等を計上。	
	人件費	18	1,000	1,594	1,416			
	物件費	655	1,586	1,436	1,314			
	収入合計	2,416	3,243	3,985	3,540			
	利用料金収入							
	その他収入	2,416	3,243	3,985	3,540			
収支	1,743	657	955	810				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	6	5	0	1	0	
		非常勤	8	0	0	8	0	
		計	14	5	0	9	0	
	うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 約4,240,000千円 (うち府費約4,240,000千円)							
利用状況	利用者数	28年度	39,618 人		主要設備利用率 (平成30年度)	宿泊室	27.1 %	
		29年度	39,750 人			研修室	11.9 %	
		30年度	40,829 人				%	
	ピーク時	平成 20 年度	49,160 人		利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数		
	利用者の特徴	地域性	主な公園利用者は府内(特に丹後)の小・中学生や地元自治会の行事、市内の大学等			年齢層	若年層(特に、幼児から小学生、その保護者)	
用途		環境教育プログラム体験			その他(時期等)	5月から10月頃中心		
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,140 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	90.0 %		
	延床面積コスト (平成30年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	35,589 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	森のカフェデッキ改修(1.2百万円)、小松浜遊歩道修繕(7.7百万円)、小松浜ポンプ改修(3百万円)等で70.6百万円				
	建替え等の実施時期(見込)	令和 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	今後5年以内の大規模な建替え予定はなし。				
主な代替・類似施設	特になし							